

heart-interface®

ASTI株式会社

第44期中間報告書

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで



ASTI

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、当社の第44期上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の事業概況についてご報告申し上げます。

当上半期の国内経済は、原油価格・素材価格の高騰が長期化傾向にあるものの、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用環境改善に支えられた個人消費の増大などにより、景気はゆるやかな回復基調を続けてまいりました。海外におきましては、米国で個人消費や住宅投資に減速傾向があるものの、企業業績はおおむね好調さを維持しており株価も史上最高値を記録するなど底堅く推移し、中国や欧州におきましても輸出を中心に総じて堅調に推移いたしました。

このような情勢の中、当社グループは、「今を鍛え、明日を切り拓く」を活動のスローガンとして新たに策定された中期経営計画に基づき、その計画初年度の事業活動を展開してまいりました。「持続的、安定的収益構造の確立」「得意分野に立脚した基盤技術の確立」「企業の社会的責任を原点にした経営の実践」の3つの経営方針を活動の軸として、直接・間接各部門がそれぞれの事業計画達成に向けて精力的に活動してまいりました。事業の収益性を確保していくため独自のノウハウを蓄積してきた生産技術力を駆使して品質と生産性のさらなる向上に取り組む一方、パワーエレクトロニクス技術を中心に新たなコア技術の確立にも注力し、一部でその技術を活かした製品の量産化が決定するなど成果が表れ始めております。また、人材育成にも力を注ぎ、各職場における業務に直結した研修に加え、マネジメント力強化を目的とした監督者研修も実施してまいりました。そして、グローバル経営をますます加速させる中、その求心力の強化を目的に新しい本社工場の建設を決定し着工いたしました。

当上半期の業績は、車載電装品を中心に堅調に推移し、売上高の増加に加え合理化の推進に努めた結果、連結売上高は16,632百万円（前年同期比16.5%増）、連結経常利益は969百万円（前年同期比64.6%増）、連結中間純利益は546百万円（前年同期比72.9%増）となりました。

なお、当社単独の第44期中間配当金は、1株につき6円とさせていただきます。

今後は、加速するグローバル経営の中、各部門単位でのグローバル化を強力に推進し、グローバルガバナンスの確立を目指してまいります。そして、これまでに培われ蓄積されてきた競争力に加え、未来環境が求める競争力を身に付けながら、企業ブランド「ASTI」の確立という最終目標に向け、総知・総力を結集し、総ての領域で期待値を超えた事業活動を展開してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

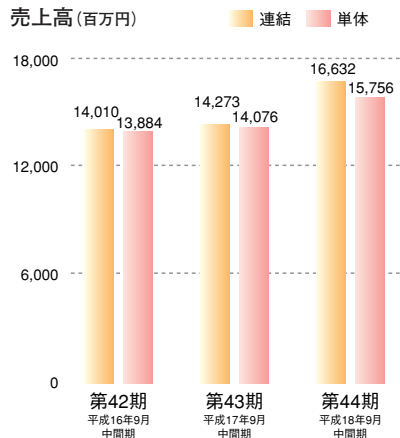
平成18年12月



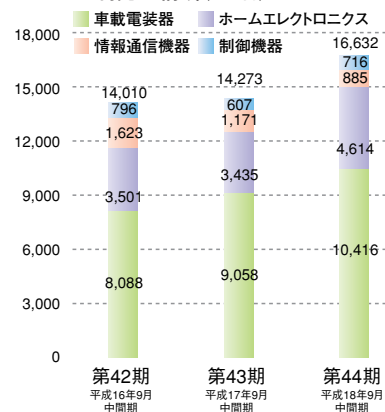
代表取締役社長
岩田 善之

業績の推移

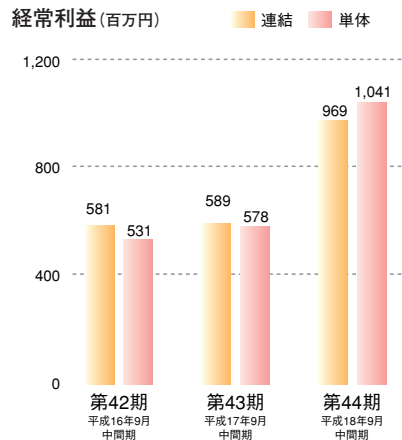
売上高(百万円)



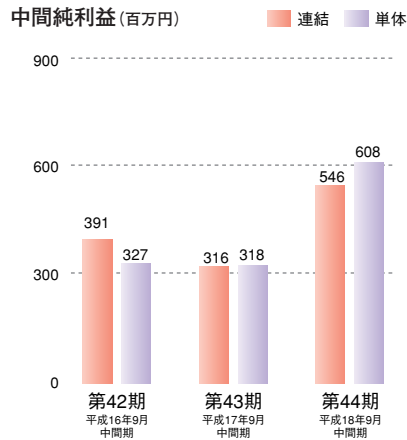
セグメント別売上構成(百万円)



経常利益(百万円)



中間純利益(百万円)



連結決算の概要

中間連結貸借対照表（平成18年9月30日現在）

（単位：百万円）

資産の部	
科 目	金 額
流 動 資 産	10,988
現金及び預金	1,005
受取手形及び売掛金	6,255
たな卸資産	2,593
繰延税金資産	246
未収入金	682
その他	205
貸倒引当金	△ 0
固 定 資 産	6,623
有形固定資産	5,294
建物及び構築物	1,349
機械装置及び運搬具	1,264
土地	1,406
建設仮勘定	740
その他	533
無形固定資産	97
投資その他の資産	1,232
投資有価証券	579
繰延税金資産	66
前払年金費用	208
その他	412
貸倒引当金	△ 34
資産の部合計	17,612

負債の部	
科 目	金 額
流 動 負 債	5,602
支払手形及び買掛金	1,952
短期借入金	1,897
未払金	699
未払法人税等	478
賞与引当金	408
その他	166
固 定 負 債	880
長期借入金	662
役員退職慰労引当金	218
負債合計	6,483
純資産の部	
株 主 資 本	10,812
資本金	1,839
資本剰余金	2,003
利益剰余金	7,007
自己株式	△ 37
評価・換算差額等	264
その他有価証券評価差額金	204
為替換算調整勘定	59
少数株主持分	50
純資産合計	11,128
負債純資産合計	17,612

連結決算の概要

中間連結損益計算書（自平成18年4月1日
至平成18年9月30日）（単位：百万円）

科 目	金 額
売 上 高	16,632
売 上 原 価	14,482
販売費及び一般管理費	1,200
営 業 利 益	949
営 業 外 収 益	94
営 業 外 費 用	73
経 常 利 益	969
特 別 利 益	0
特 別 損 失	7
税金等調整前中間純利益	963
法人税、住民税及び事業税	462
法 人 税 等 調 整 額	△ 30
少 数 株 主 損 失	15
中 間 純 利 益	546

中間連結キャッシュ・フロー計算書（自平成18年4月1日
至平成18年9月30日）（単位：百万円）

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	607
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	548
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 23
現金及び現金同等物の増減額	50
現金及び現金同等物の期首残高	954
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,005

中間連結株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日
至平成18年9月30日）（単位：百万円）

科 目	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 剩 余 金	利 剰 余 金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前連結会計年度末残高	1,839	2,003	6,538	△28	10,352	192	100	292	72	10,717
中間連結会計期間中の変動額										
剰 余 金 の 配 当			△53		△53			—		△53
役 員 賞 与			△23		△23			—		△23
中 間 純 利 益			546		546			—		546
自己株式の取得				△8	△8			—		△8
株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額（純額）					—	12	△40	△28	△21	△49
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	468	△8	460	12	△40	△28	△21	410
当中間連結会計期間末残高	1,839	2,003	7,007	△37	10,812	204	59	264	50	11,128

単体決算の概要

中間貸借対照表（平成18年9月30日現在）

（単位：百万円）

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	10,762	流動負債	6,046
現金及び預金	434	買掛金	2,566
受取手形	80	短期借入金	1,500
売掛金	6,490	1年内返済予定長期借入金	397
たな卸資産	2,017	未払法人税等	541
繰延税金資産	246	未払引当金	467
繰入金	1,456	賞与引当金	408
その他	38	その他	164
貸倒引当金	△ 0	固定負債	880
固定資産	7,134	長期借入金	662
有形固定資産	3,601	役員退職慰労引当金	218
建物及び構築物	897	負債合計	6,927
機械装置及び運搬具	595	純資産の部	
工具器具備品	407	株主資本	10,765
土地	1,296	資本	1,839
建設仮勘定	404	資本剰余金	2,038
無形固定資産	36	資本準備金	2,038
投資その他の資産	3,497	利益剰余金	6,924
投資有価証券	579	利益準備金	50
関係会社株式	86	その他利益剰余金	6,874
関係会社出資金	980	別途積立金	5,600
長期貸付金	1,241	繰越利益剰余金	1,274
繰延税金資産	48	自己株式	△ 37
繰前年金費用	214	評価・換算差額等	204
その他	381	その他有価証券評価差額金	204
貸倒引当金	△ 34	純資産合計	10,970
資産の部合計	17,897	負債純資産合計	17,897

中間損益計算書（自平成18年4月1日
至平成18年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	15,756
売上原価	13,805
販売費及び一般管理費	974
営業利益	976
営業外収益	129
営業外費用	65
経常利益	1,041
特別利益	1
特別損失	6
税引前中間純利益	1,036
法人税、住民税及び事業税	457
法人税等調整額	△ 30
中間純利益	608

中間株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日
至平成18年9月30日）

（単位：百万円）

科 目	株主資本								評価・換算差額等		純 資 産 計 合 合	
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金 利 準 備 金	利 益 剰 余 金		自己株式	株主資本 合 合 計	その他有価証券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
		資 本 金 資 準 備 金	剰 余 金 合 計		利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金						
前事業年度末残高	1,839	2,038	2,038	50	4,800	1,543	6,393	△ 28	10,242	192	192	10,434
中間会計期間中の変動額												
別途積立金の積立			—		800	△ 800	—		—		—	—
剰余金の配当			—			△ 53	△ 53		△ 53		—	△ 53
役員賞与			—			△ 23	△ 23		△ 23		—	△ 23
中間純利益			—			608	608		608		—	608
自己株式の取得			—				—	△ 8	△ 8		—	△ 8
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）			—				—		—	12	12	12
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—	—	800	△ 268	531	△ 8	522	12	12	535
当中間会計期間末残高	1,839	2,038	2,038	50	5,600	1,274	6,924	△ 37	10,765	204	204	10,970

株式の状況

■株式の状況（平成18年9月30日現在）

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,742,517株
株主数	806名

大株主

株 主 名	持株数	出資比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,374,000 ^(株)	17.7 ^(%)
朝 元 愼 融	1,123,553	14.5
A S T I 共 栄 会	433,720	5.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	358,000	4.6
A S T I 従業員持株会	302,302	3.9
エイチエスピーシーバンクビーエルシーアカウント アトランティス ジャパン グロース ファンド	217,000	2.8
株 式 会 社 名 古 屋 銀 行	198,000	2.6

会社概要

■会社概要（平成18年9月30日現在）

社 名 A S T I 株式会社
英 文 社 名 ASTI CORPORATION
本 社 静岡県浜松市福島町626番地
設 立 1963年5月
資 本 金 1,839,432,516円
主 要 製 品 情報通信機器
携帯電話機用回路基板
液晶モジュールユニット 他
制御機器
産業用ロボットコントローラー
サーフェイスマウンター用制御ユニット
米穀乾燥機コントローラー 他
車載電装品
車載・船舶用ワイヤーハーネス
コーナースensorユニット
エアコンパネル
カーオーディオ 他
ホームエレクトロニクス
洗濯機用電子制御基板
食洗器用電子制御基板
業務用乾燥機コントローラー 他

役員

■ 役 員

[illegible]

トピックス

インドの子会社にて新工場が竣工

平成18年11月、インドの子会社ASTI ELECTRONICS INDIA PRIVATE LIMITED の新工場が竣工し、現在本格稼働に向けて準備作業を進めております。

インドにおきましては今後ますます2輪車・自動車の生産拡大が見込まれており、同社は現地における車載電装品の生産拠点として生産・販売体制の強化を進め、なお一層の事業拡大を目指してまいります。



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	3月31日および中間配当を実施する場合は9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先) (電話お問い合わせ先)	(〒135-8722) 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

電子公告のホームページのご案内

当社の公告につきましては、従来の決算公告を含め当社のホームページ (<http://www.asti.co.jp>) に掲載しておりますので、こちらでご覧いただけます。
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

〔ホームページのご案内〕
URL <http://www.asti.co.jp>



ASTI株式会社

〒430-0836 静岡県浜松市福島町626番地